

報道関係各位

1999 年 8 月 5 日
インフォテリア株式会社

インフォテリア、XML Solution Components 第1弾「iHTML」を出荷開始

XML を HTML に動的に変換し、従来のブラウザでの XML システム構築を可能に

インフォテリア株式会社（本社：東京都目黒区、社長：平野洋一郎）は、1999 年 8 月 5 日、XML (eXtensible Markup Language)ベースのソリューションシステム構築を容易にするコンポーネント製品群「XML Solution Components (エックスエムエル ソリューション コンポーネンツ)」の第1弾として、「iHTML」(アイ エイチ ティ エム エル)の出荷を開始しました。「iHTML」は、動的に XML データを HTML データに変換するソフトウェアで、この製品を使用することで、サーバー側では XML の利点を最大限に活かしたシステム構築をしながら、クライアントには XML 未対応の従来のブラウザを使用することが可能になります。

iHTML は、最新の XML テクノロジーの一つとして W3C で公開されている XSL Transformation を使用し、XML から HTML への変換を行います。つまり、iHTML に XML データと XSL データを入力することによって、その出力として HTML データを得ることができます。この機能により、XML ベースの情報システムの出力としてエンドユーザー向けに生成される XML データから HTML データを動的に生成することが可能になり、Netscape Navigator や Internet Explorer 4.0 以前などの XML 未対応ブラウザを使用している組織においてもサーバー側では XML 技術を活かしたシステムを構築ができることとなります。

iHTML は、製品本体の他に、iHTML に与える XSL データの雛型を簡単に作成できる「XML Style Wizard」、iHTML を開発用に使用する場合に便利なグラフィカルユーザーインターフェイス「iHTML Invoker」をバンドルして出荷されます。

iHTML の価格は、「マスターライセンス」が 40 万円（税別）、「追加ライセンス」が 4 万円（税別）です。製品の機能強化や修正版を入手することができる「メンテナンス契約」の価格はそれぞれのライセンス価格の 25%相当（税別）となります。さらに、ソフトウェアへの埋め込み用途向けに、C++クラスライブラリでの OEM 提供も行います。

インフォテリア株式会社は、1998 年 9 月に設立された国内唯一の XML 専門ソフトウェア会社です。インフォテリアでは、先進の XML テクノロジーをベースに、XML の普及を促進するコンポーネント製品や、エレクトロニックコマースでのデータ交換を XML ベースで行うためのツールとサーバー製品などを提供しています。

###

iHTML 仕様

内容物：	CD-ROM	iHTML (Windows 実行形式) iHTML Invoker (Windows 実行形式) XML Style Wizard (Windows 実行形式) サンプル変換データ iHTML ユーザーガイド (マニュアル) XSLT ワーキングドラフト翻訳版 (マニュアル) その他 (ライセンス証書、ソフトウェア契約書など)
対応 OS：	Microsoft Windows 95/98 Microsoft Windows NT 4.0 (SP3 以降)	
変換記述仕様：	XSLT ワーキングドラフト (W3C WD-xslt-19990709)	
	URL	http://www.w3.org/TR/WD-xslt

iHTML 概念図

